



広島大学短期交換留学プログラム「グローバル化支援インターンシップ」受講生が倉橋フェスティバル「国際交流企画」実習で、地域の皆さまと交流しました

[広報・報道](#)
[採用情報](#)
[校友会・同窓会](#)
[広島大学基金](#)
[図書館・博物館等](#)
[東京オフィス](#)
[大学病院](#)
[学外の方が利用できる施設](#)
[ストリートビュー](#)
[キャンパスカメラ](#)
[学内ポータル「もみじ」「いろは」](#)
[附属学校](#)

[Twitter](#)

[Facebook日本語版](#)

[Facebook英語版](#)

[Instagram](#)

[YouTube](#)
[公式アカウント一覧](#)

広島大学短期交換留学プログラム「グローバル化支援インターンシップ」受講生が倉橋フェスティバル「国際交流企画」実習で、地域の皆さまと交流しました

広島大学短期交換留学プログラム（HUSA）の「グローバル化支援インターンシップ」（恒松直美 国際センター准教授担当）受講生とボランティア留学生（アメリカ・中国・台湾・韓国・メキシコ・タイ出身）のチームが、2月19日、呉市倉橋町にて開催された「倉橋フェスティバル」に参加し、「国際交流企画」実習を行い、地域の皆さまと交流しました。

会場では、「広島大学国際センター」と掲げたテントを設営し、交流の場を作りました。HUSA留学生による倉橋フェスティバル参加は3回目となりました。



「広島大学国際センター」テントでのゲームショーと中国のお面（れんぷ）作り

国際交流企画として、アメリカのゲームショーと中国のお面（れんぷ）作りによる交流の場を持ち、小さなお子さま、小学生、高校生、大人まで多くの皆さまがテントに集まってきました。



倉橋フェスティバル・ステージで留学生を紹介

フェスティバル・ステージでは、倉橋観光ボランティアガイドの会の皆さまとともに出場し、留学生を紹介させていただき、地域の皆さまからご声援をいただきました。サルサダンスも披露しました。

最後は餅まきにも参加。地域の方との協働により、留学生が日本の地域社会の一員として溶け込みつつあります。これからも留学生と地域の皆さまとの交流の場が増えていくことを願っています。

【お問い合わせ先】

広島大学国際センター国際教育部門（准教授）
恒松 直美

Email: ntsunema * hiroshima-u.ac.jp

(注：*は半角@に置き換えた上、送信してください)

掲載日：2017年03月21日

シェア ツイート



広島大学

📍 サイトマップ | 📍 交通アクセス | ✉ お問い合わせ

- ▶ 受験生の方
- ▶ 広大へ留学希望の方
- ▶ 一般・地域の方
- ▶ 企業・研究者の方
- ▶ 卒業生の方
- ▶ 在学生・保護者の方
- ▶ 大学案内
- ▶ 入試情報
- ▶ 教育・学生生活
- ▶ 研究
- ▶ 社会・産学連携
- ▶ 留学・国際交流
- ▶ 学部・大学院等
- ▶ 研究所・施設等

- ▶ 広報・報道
- ▶ 採用情報
- ▶ 校友会・同窓会
- ▶ 広島大学基金
- ▶ 教育研究支援財団
- ▶ 図書館・博物館等
- ▶ 大学病院
- ▶ 附属学校

▶ サイトポリシー ▶ プライバシーポリシー

Copyright © 2003- 広島大学

